

CAR SECURITY SYSTEM
EASYCAR
M5000

取 扱 説 明 書

目次

◆ご使用前に

使用上の注意・安全にお使い頂くために P3/P4

◆OLED リモコン表示

リモコン表示アイコン一覧表(S アイコン) P5

リモコン表示アイコン一覧表(O アイコン) P6

リモコン表示ワード一覧 P7

◆システム強制解除について

システム強制解除 P8

◆操作内容について

リモコン操作方法 P9

システム ON(ドアロック) P10

システム OFF(アンロック) P11

AUX1 & AUX2(オプション取り付け) P12

車両状態確認 P13

パニックモード(非常警報) P14

パニックモードとアンチジャッキングモードの切り替え P15

リモートエンジンスタート/ストップ P16

安全のための機能 P17

トランクオープン(電磁式トランクオープナー装着車のみ) P18

◆メニューモード(各種機能設定)

FUNCTION モード P19/P20/P21

OPTION モード P22

SET UP モード P23

◆その他の機能について

プログラムモード・ノックセンサーLED 表示 P24

イージーロックシステム P25

イージーロックシステムを使用してセキュリティを ON/OFF する P26

予約モード(マニュアルミッション車のみ) P27/P28

◆アフターサービスについて

アフターサービスについて P29

安全にお使い頂くために必ずお守り下さい

この度は弊社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

取り付けやご使用方法を誤ると事故や火災を招く恐れがありますので、以下の内容をよくご理解頂いた上、記載事項をお守り下さい。ご使用前に本説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

この説明書はお読みになった後、大切に保管してください。

表示の説明

 警告	「誤った取り付けや使用をすると人が死亡する又は重傷を負う可能性、又は物的損害が発生する可能性がある。」ことを示します。
 注意	「誤った取り付けや使用をすると人が傷害を負う可能性、又は物的損害が発生する可能性がある。」ことを示します。

図記号の説明

	禁止を示します。 具体的な禁止内容は図表近くに絵や文章で指示します。
	強制を示します。必ず守ってください。 具体的な禁止内容は図表近くに絵や文章で指示します。

免責事項について

- ・ 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、ミスによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品の使用又は誤使用から生じる付随的な損害(利益の損出、中断)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 取扱説明書で説明された以外のご使用方法によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品は、車上あらし、盗難防止用に開発されていますが、万一そのような被害にあわれましても、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。



警告！

	<ul style="list-style-type: none">・ 取り付けには十分な専門知識が必要です。必ず指定取付販売店に依頼して取り付けしてください。・ 車両運行中、運転に差し障るような現象が発生した場合、速やかに安全な場所に停止し、購入された販売店又は当社窓口にお問合せ下さい。・ 車両運行に差し障るような場合、速やかにご使用を中止してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 本体及び付属パーツなどの分解、改造はしないで下さい。機器の故障及び車両が破損することがあります。・ 盗難警報機以外の目的でご使用にならないで下さい。・ 1989 年度以前の一部の AT 車でシフト位置が P 以外でエンジン始動可能車種がありますが、このような場合は取り付けしないで下さい。重大な事故を招く可能性があります。・ DC12V 車以外(トラックや特殊車両)には取り付けしないで下さい。・ 車にボディカバーを掛けたままで使用しないで下さい。・ 燃えやすい物の近くでは使用しないで下さい。・ 車にお子様などいる場合、ボンネットを開けている場合、本人及び他の人が運転中の場合、決してリモコンをご使用にならないで下さい。必ず周囲の安全確認をしてから操作してください。・ 車両とリモコンは電波によって通信しています。周囲の状況によって到達範囲が短くなる場合があります。・ 設定等によって車両の中にキーを閉じ込める可能性があります。車両から降りる際は必ず鍵とリモコンを携帯してください。



注意！

	<ul style="list-style-type: none">・ ご使用中、不明な点がありましたら購入された取付販売店及び当社窓口にお問合せ下さい。もしくは速やかにご使用を中止してください。・ 取付後、ご使用前に必ず広い安全な場所でリモコン操作確認を行ってください。・ 絶対に誤作動を起こしてはいけない場所に車両を駐車させる場合は、サイレントモードやバレットモードなどで騒音に対する処理を施してください。
--	---

リモコン表示アイコン一覧表

S アイコン	内 容
	送受信時に表示。操作後、表示されずに「NO COMM」又は「BEFORE」表示される場合は電波到達範囲外になります。
	マニュアルミッション車選択時、予約始動が表示されていれば表示。表示されていない場合はエンジンスタートが出来ません。
	ドアロック(システム ON)時表示。ドアロック(システム ON)操作時に表示。
	ドアアンロック(システム OFF)。ドアアンロック(システム OFF)操作時に表示。
	操作時及び異常時にサイレンが鳴る場合表示。サイレントモード選択時は表示しません。
	タイマースタート設定時に表示。
	ターボタイマー設定時に表示。
	リモコン電池残量表示。交換の際は必ずアルカリ電池を使用してください。
	リモコンバイブ機能設定時に表示。
	現在時刻、エンジンスタート残り時間、タイマースタート予約時間表示。
	オートドアロック機能設定時に表示(オプション)。
	バレットモード(機能停止)設定時に表示。強制解除後にも表示します。

S アイコンとは操作した内容及び機能設定内容の表示になります。

0 アイコン	内 容
	エンジンスタート時、スタート完了後に表示。
	オートドアロック(オプション)、リアーム時に表示。
	オートドアロック(オプション)、ディスアーム時に表示。
	オーナーコール動作時に表示。
	通信及び操作エラー時に表示。
	警戒中、ドア・トランク・ボンネット開放時に表示。
	警戒中、衝撃センサー感知時に表示。
	警戒中、サイレン警報作動中及びパニックモード作動中に表示。
	スモールランプ消し忘れ通知時に表示。
	トランクオープン作動時に表示。
	車内温度表示。本体付近の温度になりますので、実際の温度と異なる場合があります。
	オプションモード時に表示。
0 アイコンとは車両からの情報をリモコンが受信する表示になります。	

リモコン表示ワード一覧表

※アルファベット順

表示ワード	内 容
AUTO L	オートモード中のドアロック動作表示
AUTO UL	オートモード中のドアアンロック動作表示
AUX 1	AUX(外部出力)動作操作時表示(1ch)
AUX 2	AUX(外部出力)動作操作時表示(2ch)
CALL	オーナーコール通知表示
DISARM	システム OFF 操作時表示
LIGHT	スモールランプ点灯警告通知表示
LOCK	ハレットモード中のドアロック操作時表示
MEMORY	警報履歴表示
NO COMM	電波到達範囲外通知表示
OPTION	オプションモード設定時表示
PANIC	パニックモード操作時表示
REARM	システム ON 操作時表示
S STRONG	ショックセンサー通知表示(警報)
S WEAK	ショックセンサー通知表示(警告)
SRN OFF	サイレン警報停止操作時表示
START T	リモートエンジンスタータ後残量時間表示
START	リモートエンジンスタータ操作時表示
STOP	リモートエンジンスタータ操作時のエンジン停止時表示
SUCCESS	リモートエンジンスタータ操作時のエンジン始動完了通知表示
THEFT	盗難発生通知表示(ドア、トランク、ボンネット開放通知)
TRUNK	トランクオープン操作時表示
UNLOCK	ハレットモード中のドアロック操作時表示
VIB OFF	リモコンバイブレーション機能解除時表示
VIB ON	リモコンバイブレーション機能設定時表示

システム強制解除

- ・ システム ON 状態でリモコンの電池が切れた場合や、紛失された際システムを強制解除します。
 - ・ 車両の鍵が必要になります。
 - ・ 緊急時に必要な事項になりますので事前に操作確認しておいてください。
-

強制解除操作手順

- 1) 車両の鍵でドアを開けます。(警報サイレンが鳴り出します。)
- 2) 鍵をキーシリンダーに差し込み「ON」の位置まで回します。
(キーを「START」の位置まで回してもセルモーターが回りません)
- 3) 鍵を「ACC」まで戻します。
- 4) 再度「ON」の位置まで回します。
- 5) 「ACC」「ON」「ACC」「ON」…の反復動作を 5 秒間に 3 回以上くりかえします。
- 6) サイレンが停止すれば強制解除完了に「START」の位置でセルモーターが回ります。
- 7) サイレンが停止しない場合は「ON」「ACC」の反復動作をもう一度してください。
- 8) 強制停止後のシステムはバレットモードになっていますので復帰させる為にはリモコンでバレットモードを解除してください。(バレットモードのページ参照)

リモコン操作方法

ボタン	時間 (秒)	機能内容
I	0.5	セキュリティON(ロック)/OFF(アンロック)/サイレン停止
II	0.5	AUX1
III	0.5	AUX2
IV	0.5	車両状態確認
I -	2	パニックモード
II -	2	エンジンスタート/ストップ
III -	2	トランクオープン
IV -	2	メニュー
I + II	0.5	リモコンバイブ ON/OFF
I + III	0.5	オープニング画面
II + III	0.5	ポーズ
(I + IV) -	2	オプションモード

システムON(ドアロック)

- ・「I」ボタンを短く1回押すと、セキュリティON(ドアロック)状態になります。

車両状態

ドアロック チャープ音 1回 ライトフラッシュ 1回

リモコン画面

「REARM」表示



点滅表示

リモコン音

「ピッ」音

1回

※ エラー音(チャープ音4回)が鳴った場合リモコン画面に表示されたアイコンを確認して下さい。

- 1) ボンネットが開いている。(ドアロックしません)
- 2) トランクが開いている(ドアロックしません)
- 3) ヘッドライト(スモール)を消し忘れている。(ドアロックします)
- 4) ドアが開いている(ドアロックします)

※ ドアロックされてから30秒後より、ショックセンサーの衝撃感知をします。

30秒以内に衝撃を与えても警告、発報動作はしません。

※ ドアロック直後からドア、トランク、ボンネットの開閉を監視します。

(残照設定時はドアのみ15秒後の監視になります。)

システムOFF(アンロック)

・ドアロックされている状態で「 I 」ボタンを短く 1 回押すとセキュリティOFF(アンロック)状態になります。

車両状態

アンロック チャープ音 2 回又は 4 回

ライトフラッシュ 2 回又は 4 回

リモコン画面

「DISARM」表示



点滅表示

リモコン音

「ビッ」音

2 回又は 4 回

- ※ セキュリティOFF時、チャープ音とリモコン音の回数で駐車中の状態がわかります。
2回・・・警戒中異常なし。又はショックセンサーの警告(1段階目)のみ反応。
4回・・・警戒中ショックセンサーの警報(2段階目)が反応。又は、ドア・トランク・ボンネットが開放された。
- ※ セキュリティOFF後、60秒間ドア等が開けられなければ再びセキュリティON状態に戻ります。(20秒ごとにチャープ音が鳴り、3回目のチャープ音後にON状態)になります。尚、車両の特性上、動作しない場合もございます。

「AUTO L」表示



点滅表

AUX1 & AUX2(オプション取り付け)

- ・ セキュリティのON/OFFに関わらずAUX1は「II」ボタン、AUX2は「III」ボタンを短く押すと出力します。(電動スライドドア、ハッチ等)

車両状態

オプション取り付けされた物が動作します。

チャープ音 2回

ライトフラッシュ 2回

リモコン画面

「AUX 1」

「AUX 2」

リモコン音

「ピッ」音

1回

※ オプション取り付けをされていなくてもチャープ音とライトフラッシュ動作はします。

※ 思わぬ事故を招く恐れがありますので、オプション取り付けをされた際は車両と周囲の状況を確認できる状態で使用してください。

車両状態確認

- ・ 「IV」ボタンを短く1回押すと車両の状態がリモコン画面表示と音で確認できます。
(ドア・トランク・ボンネットの開放、エンジンスタートの有無など)
- ・ リモコンと車両の電波到達範囲を確認できます。

車両状態

チャープ音 1・2・3・4回

ライトフラッシュ 1・2・3・4回

リモコン画面

車両情報 表示

リモコン音

「ピツ」音

1・2・3・4回

※ チャープ音とライトフラッシュ回数は車両状態によって異なります。

システム ON/エンジン OFF	チャープ音 1回	ライトフラッシュ 1回
システム OFF/エンジン OFF	チャープ音 2回	ライトフラッシュ 2回
システム ON/エンジン ON	チャープ音 3回	ライトフラッシュ 3回
システム OFF/エンジン ON	チャープ音 4回	ライトフラッシュ 4回

※ 「ドア・トランク・ボンネットが開いている」「エンジンスタート中」などの状態であれば、それぞれの情報がリモコンに表示されます。

※ 車両側又はリモコンに反応がない場合は「BEFORE」と表示され、電波到達範囲外になります。

パニックモード(非常警報)

- ・ 「I」ボタンを長く1回押すと車両のサイレンが1分30秒間鳴ります。
- ・ 1分30秒以内にサイレンを止める場合は「I」ボタンを短く1回押して下さい。

車両状態

ドアロック

サイレン音 最大1分30秒発報

ライトフラッシュ 最大1分30秒点滅

リモコン画面

「PANIC」表示



点滅表示

リモコン音

「ピッ」音

鳴りません

-
- ※ 非常事態(車両、周辺の危険等)を威嚇又は周囲に知らせる必要がある時に使用します。
 - ※ ドアがアンロック状態(セキュリティOFF)で操作をするとロック状態(セキュリティON)になります。
 - ※ キーを使用していないアイドル状態(リモートスタート、ターボタイマー中)で操作するとエンジンが停止します。
 - ※ パニックモードの終了又は停止をしてもセキュリティON状態のままになります。

・ パニックモードとアンチジャッキングモードの切り替え

(オプション取り付け)

アンチジャッキングについて

車両の乗り逃げ(カージャック)の際リモコンにより車両を強制停止することが可能になります。通常取り付けではスターターモーターを停止させる配線接続(スターターキル)をしますが、オプション取り付けで電力を停止させる配線接続(イグニッションキル)に変更可能になります。イグニッションキル接続のみアンチジャッキングモードが有効になります。パニックモードとアンチジャッキングモードの違いは下記の表になります。

モード	パニックモード	アンチジャッキングモード
操作	1 ボタン長押し(2 秒間)	1 ボタン長押し(2 秒間)
サイレン	1 分 30 秒	1 分 30 秒
機能	スターターキル	電力カット
動作パターン	操作直後の作動になります。	キーOFF 時は操作直後の作動(パニックモードと同じ)になります。キーON 時は操作 30 秒後に電力カットされ車両を強制停止します。

※ アンチジャッキングモードに設定している場合、リモートスタート後キーをスタートの位置まで回すとセルモーターが引きずります。(アンチグランド機能が無効)

※ アンチジャッキングモードに設定している場合は走行中のリモコン操作は絶対にしないで下さい。誤った操作をすると車両が突然停止し、重大事故につながる恐れがあります。

リモートエンジンスタート/ストップ

- ・ 「II」ボタンを長く1回押すとエンジンが遠隔始動されアイドリング状態になります。
- ・ 再度操作すると始動されたエンジンは停止します。

車両状態

ドアロック後エンジン始動	始動時間	15分又は25分
チャープ音	受信時	1回
	始動後	2回
ライトフラッシュ	受信時	1回
	始動後	点滅

リモコン画面

「START」表示
始動後「SUCCESS」表示



点滅表示
「START T」表示
残量時間 表示

リモコン音

送信時「ピッ」音 1回
始動後「ピッピッ」音 3回

- ※ リモートエンジンスタートを失敗した場合は3回までリトライします。
- ※ エンジン始動後リモコン画面が消えますが、車両状態確認操作する(IVボタンを短く1回押す)と車両情報と残量時間が表示されます。
- ※ 再度「II」ボタンを押すと「STOP」表示され、エンジンが停止します。
- ※ リモートエンジンスタート後、ドアを開けて乗り込みフットブレーキを踏むとエンジンが停止します。始動を維持したまま走行する際はキーを差し込み「ON」の位置まで回してからフットブレーキを踏んでください。
- ※ アンチグラインド機能:リモートスタート後キーを「スタート」まで回してもセルモーターが引きずるのを防ぎます。スターターキル接続をしている場合のみ有効になります。

※ 安全のための機能

安全のため下記のような場合アイドリング中はエンジンが停止します。

- 1) ボンネット・トランクが開いている時
- 2) ブレーキペダルを踏んでいる時
- 3) バレットモード時
- 4) パニックモード時

※ エラーチェック

リモートスタートの際、車両に異常がある場合はエラー音(チャープ音3回)鳴り、2~3秒後にライトの点滅回数により原因をお知らせします。リモコンには「FAIL」とエラー内容が表示されます。

ライト点滅回数	リモコン表示	エラー内容(確認箇所)
1	START	すでにエンジンが掛かっています。
2	START	キーが ON の位置にあります。
3	DOOR	ドアが開いています。
4	TRUNK	トランク(リアゲート)が開いています。
5	RESER	フットブレーキが踏まれています。
6	HOOD	ボンネットが開いています。
7	RESER	予約モードに入っていません(マニュアル車両)
8	BRAKE	サイドブレーキが引かれていません(マニュアル車両)

トランクオープン(電磁式トランクオープナー装着車のみ)

- ・ 「III」ボタンを長く1回押すとトランクが開きます。

車両状態

アンロック トランクオープン

チャープ音 2回

ライトフラッシュ 2回

リモコン画面

「TRUNK」 表示

リモコン音

「ピッ」音

2回



点滅表示

- ※ 操作してトランクが開いた時は、セキュリティOFF(アンロック)状態になります。トランクを閉めてから60秒経過するとセキュリティON(ドアロック)状態にもどります。尚、車両の特性上、動作しない場合もございます。
- ※ トランクオープン接続していない場合はアンロック動作のみします。その後ドアを開けなかった場合は60秒経過してもセキュリティON状態には戻りません。
- ※ 操作してトランク以外(ドア、ボンネット)を開けると60秒経過しても、セキュリティON(ドアロック)状態になりません。

メニューモード

- ・ 「IV」ボタンを長く1回押すとメニューモードになります。
- ・ 各機能設定・変更ができます。

基本的な操作方法は

- ・ 「I」ボタン 項目進む
 - ・ 「II」ボタン 項目戻る
 - ・ 「III」ボタン 決定(モードによって長押しになります。)
 - ・ 「IV」ボタン 前画面に戻る
- ・ モード進入後及び設定中は20秒以内に次の操作を行われない場合は画面が消灯しモード終了になります。
 - ・ 必ず車両と通信可能範囲で使用してください。

FUNCTION メニューの使用例

例)ターボタイマーを使用する

- 1) 「IV」ボタンを長く1回押すとメニューモードになります。
- 2) 「FUNCTION」「OPTION」「SET UP」の3項目が表示されます。
- 3) 「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 4) 「FUNCTION」を選び「III」ボタンを押します。
- 5) 同じく「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 6) 「TURBO」を選び「III」ボタンを押します。
- 7) 「×」の表示が「○」の点滅表示に変わります。
- 8) 「○」に切り替えて最後に「III」ボタンを長く1回をします。
- 9) 車両からチャープ音が鳴り「○」の点滅表示が点灯表示に変わると変更完了です。

・ FUNCTION モードの詳細内容

項目	初期設定	内容
MUTE ミュート	×	<ul style="list-style-type: none">・ システム ON/OFF、リモートスタート等のチャープ音を消す事ができます。「○」を選択するとリモコンの表示が消えます。・ ショックセンサー、ドア、トランク、ボンネットの異常を感知した場合はサイレンが鳴ります。・ 閑静な場所でチャープ音が気になる時に使用すると便利です。

VALET バレット	×	<ul style="list-style-type: none"> システムの機能停止モードになります。「○」を選択するとリモコンにが表示されます。表示されている場合はドアロックのみ動作しセキュリティ機能は作動しません。 他人の誤操作で起きる誤作動を防ぐ為、鍵を預ける駐車場、カーディーラーなどに車両を預けるときに使用すると便利です。
PASSIVE パッシブ	×	<ul style="list-style-type: none"> 自動警戒モードになります。「○」を選択してもリモコンには表示されません。有効か無効かは FUNCTION モードで確認します。 10 秒ごとにチャープ音が 1 回鳴り、3 回目のチャープ音でシステム ON(ドアロック)になります。 パッシブモード選択時で次のような動作をします。 <ol style="list-style-type: none"> 1) エンジンが停止されていて降車後、全てのドアが閉められると 30 秒後にドアロックされシステム ON になります。 2) ターボタイマー使用中は降車後ドアを開めるとすぐにドアロックされシステム ON になります。 3) セキュリティ OFF 後 30 秒以内にドアが開けられない場合は自動的にセキュリティ ON(ドアロック)になります。 リモコンを使わずにセキュリティ ON 状態に出来るのでシステムの入れ忘れを防げますが、キーを挿入したまま降りると閉じ込める恐れがありますのでご注意ください。なるべくパッシブモード OFF の使用をお薦めします。
AUTO オート	×	オートドアロックモードになります。(オプション)
IG LOCK イグニッションロック	×	<ul style="list-style-type: none"> イグニッションロックモードになります。「○」を選択してもリモコンには表示されません。有効か無効かは FUNCTION モードで確認します。 動作パターンは AT 車と MT 車で異なります。 <ul style="list-style-type: none"> AT 車・・・キーを ON の位置にしてから 30 秒後にロックします。 キーを OFF の位置にした直後にアンロックします。 MT 車・・・ロック動作は AT 車と同じです。 サイドブレーキを引いた直後にアンロックします。 モード選択時でもロック・アンロック動作をしない条件があります。 <ol style="list-style-type: none"> 1) キーを ON にしてから 30 秒以内にいずれかのドアを開ける。 2) ドアが開いている状態でキーを ON の位置にしている。 3) キーを OFF にする前にドアを開ける。 4) サイドブレーキを引く前にドアを開ける。 車両の特性上、動作しない場合がございます。

SHOCK ショック	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ ショックセンサーバイパス ON/OFF モードになります。「○」を選択してもリモコンには表示されません。有効か無効かは FUNCTION モードで確認します。 ・ 「×」を選択している場合はシステム ON 時、衝撃や振動を感知するセンサーが無効になります。但し、ドア・トランク・ボンネットが開いた場合は「×」設定時でも警報作動はします。 ・ リフト式立体駐車場や車内にペットを乗せたままシステムを ON にする時など一時的にセンサーを無効にしたい場合に使用すると便利です。
TIMER タイマー	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイマースタートモードになります。「○」を選択するとリモコンにが表示されます。タイマースタート時のアイドリングは初期設定で 15 分、設定変更で 25 分になります ・ 初期設定ではセットした時刻の 24 時間毎にエンジンスタータします。(例・AM8:00 にセットしている場合は毎日 AM8:00 にエンジンスタータします。) ・ 設定変更で 3 時間毎にエンジンスタータできます。(例・AM8:00 に設定している場合は 2 回目のスタートは AM11:00、3 回目のスタートは PM2:00・・・と 3 時間ごとにスタートします。) ・ 先に時刻設定してからタイマースタートモードを「○」にしてください。順序が逆になると設定した時間にエンジンが掛からないことがあります。 ・ 長期間タイマースタートモードが「○」の場合、時間のずれが出る事があります。ずれが大きくなった場合は一度「×」を選択し、再度「○」を選択してください。 ・ SET UP の時刻変更モードを参考にして時間合わせをして下さい。
TURBO ターボ	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ ターボタイマーモードになります。「○」を選択するとリモコンにが表示されます。 ・ アフターアイドリング時間は初期設定で 30 秒、設定変更で 1 分にできます。 ・ ターボタイマー作動中にシステム ON に出来ますがアフターアイドリング中、ショックセンサーは無効になります。但し、ドア・トランク・ボンネットが開けられた場合はエンジンが停止され、警報作動します。 ・ モード選択時でも以下のような場合はキャンセルされます。 <ol style="list-style-type: none"> 1) サイドブレーキを引かずにキーを OFF にする(MT 車のみ) 2) フットブレーキを踏んだままキーを OFF にする(全車)
CALL コール	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーナーコール ON/OFF モードになります。 ・ ガラスに取り付けたノックセンサーのオーナーコール機能のみ無効にします。 ・ 無効時でもイージードアロック機能は使用できます。
BACK		<ul style="list-style-type: none"> ・ 前画面に戻ります。

OPTION モードの使用例

例)エンジンスタートの時間を 15 分から 25 分に切り替える。

- 1) 「IV」ボタンを長く 1 回押すとメニューモードになります。
- 2) 「FUNCTION」「OPTION」「SET UP」の 3 項目が表示されます。
- 3) 「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 4) 「OPTION」を選び「III」ボタンを押します。
- 5) 「CHECK」だけが黄色で表示されこの時点では項目移動が出来ません。
- 6) 「III」ボタンを長く一回押します。
- 7) 車両と通信が始まりチャープ音が鳴ると各項目の設定状態が表示されます。
- 8) 「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 9) 「START」を選び「III」ボタンを押します。「15」の表示が「25」の点滅表示に変わります。
- 10) 「25」に切り替えて最後に「III」ボタンを長く 1 回押します。
- 11) 車両からチャープ音が鳴り「25」の点滅表示が点灯表示に変わると変更完了です。

・ OPTION モードの詳細内容

項目	初期設定	内容
START スタート	15(分)	・ エンジンスタート時間になります。初期設定で 15 分、設定変更で 25 分にできます。
TURBO ターボ	30(秒)	・ ターボタイマー作動時間になります。初期設定で 30 秒、設定変更で 1 分にできます。
RESERVE リザーブ	A	・ 予約モードになります。初期設定で A(自動)、設定変更で M(手動)にできます。通常は A(自動)で使います。
SIREN サイレン	30(秒)	・ 異常発生時のサイレン警報時間になります。初期設定で 30 秒、設定変更で 60 秒にできます。
BACK		・ 前画面に戻ります。

SET UP モードの使用例

例)電池交換後、現在時刻を調整する。

- 1) 「IV」ボタンを長く1回押すとメニューモードになります。
- 2) 「FUNCTION」「OPTION」「SET UP」の3項目が表示されます。
- 3) 「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 4) 「SET UP」を選び「III」ボタンを押します。
- 5) 同じく「I」ボタンを押すと下の項目に移動し、「II」ボタンを押すと上の項目に移動します。
- 6) 「CLOCK」を選び「III」ボタンを押します。
- 7) 「I」ボタンで時間が進み、「II」ボタンで分が進みますので現在時刻に合わせます。
- 8) 「I」ボタン、「II」ボタンはそれぞれ長く押すと早くすすみます。
- 9) 最後に「III」ボタンを長く1回押すと点滅表示から点灯表示に変われば完了です。

・ SET UP モードの詳細設定

項目	内容
CLOCK	・ 現在時刻調整で使います。
TIMER	・ タイマースタート時刻調整で使います。
LANG	・ 使用しません。
BACK	・ 前画面に戻ります。

プログラムモード

- 本体の設定を変更するモードになります。
- セキュリティシステムの誤作動の原因になりますので、お客様ご自身での操作はしないで下さい。
- 万一誤って操作した際は、そのまましばらくしますとサイレン音が 2 秒ほどなりますので、それまでは何もボタンを押さないで下さい。
- 動作不良を感じた際は取り付け店にご相談下さい。

ロックセンサーLED 表示

- ロックセンサーに内蔵されている LED の点滅パターンで現在の状況がわかります。

-
- **セキュリティ ON 時**
「9」「0」「1」「2」「3」「2」「1」「0」・・・と順番に点滅し10秒間隔で「1」から順番に1周します。
 - **セキュリティ OFF 時**
「0」が 5 秒間隔で点滅し10秒間隔で「1」から順番に1周します。
 - **警報作動時**
全ての LED が素早く点滅します。
 - **システム停止中(バレットモード)**
「0」が 10 秒間隔で点滅します。
 - **走行中**
何も点滅しません。

イージーロックシステム

- ・ フロントガラスに貼られたノックセンサーであらかじめ決めた暗証番号をノックすることによりリモコンを使用せずにセキュリティの ON・OFF ができます。

暗証番号の設定方法

最初に暗証番号の設定をします。車両のナンバーなど解読されやすい番号はなるべく使用しないで下さい。

例)暗証番号を「2345」に設定する場合。

- ① 取り付けが全て終了してから設定します。
 - ② キーを ON の位置まで回します。(エンジンは掛けないで下さい。)
 - ③ 運転席のドアを開けます。
 - ④ 「1」の LED から 2 秒間ずつ順番に点灯するまで待ちます。
 - ⑤ 「2」の LED が点灯した時に 1 回ノックします。(一回点滅します。)
 - ⑥ 再び「1」の LED から 2 秒間ずつ順番に点灯します。
 - ⑦ 「3」の LED が点灯した時に 1 回ノックします。(一回点滅します。)
 - ⑧ 再び「1」の LED から 2 秒間ずつ順番に点灯します。
 - ⑨ 「4」の LED が点灯した時に 1 回ノックします。(一回点滅します。)
 - ⑩ 再び「1」の LED から 2 秒間ずつ順番に点灯します。
 - ⑪ 「5」の LED が点灯した時に 1 回ノックします。(一回点滅します。)
 - ⑫ 登録完了するとチャープ音が 1 回鳴り、ライトが 1 回点滅します。
 - ⑬ チャープ音が鳴らない場合は登録が出来ていませんので③からやり直します。
 - ⑭ 感度に合わせてノックセンサーのスイッチを「H」又は「L」に切り替えます。
- ・ 途中で操作を間違えた場合は、キーを OFF にして初めからやり直して下さい。
 - ・ 本体設定がノイズ感知になっていると③の手順時にエンジンが掛かっていなくても、掛かっている認識をする事があります。その場合は登録ができませんので、一旦 L 端子接続設定にして暗証番号を登録してください。

イージーロックシステムを使用してセキュリティを ON/OFF する。

- ・ フロントガラスに貼られたノックセンサーであらかじめ決めた暗証番号をノックすることによりリモコンを使用せずにセキュリティの ON/OFF ができます。(暗証番号登録済みの場合のみ使用可能)

-
- ① ノックセンサーのLEDが「1」から「2」「3」「4」・・・と順番に2秒間点滅するまで待ちます。(約10秒間に1回の間隔)
 - ② 登録している4桁の暗証番号の最初の1桁目の数字のLEDが点灯した時にノックします。
 - ③ ノックされてセンサーが感知するとLEDが1回点滅し、再び②の状態になります。
 - ④ 続けて暗証番号の2桁目、3桁目、4桁目と同じ手順でノックします。
 - ⑤ セキュリティ OFF 状態であればチャープ音が1回鳴りセキュリティ ON(ドアロック)動作します。
 - ⑥ セキュリティ ON 状態であればチャープ音が2回鳴りセキュリティ OFF(ドアアンロック)動作します。
- ・ セキュリティ ON 状態から OFF にする場合、リモコンが電波到達範囲内であればオーナーコール表示とアラーム音がします。
 - ・ セキュリティ ON 状態から OFF にする場合、強くノックした際ショックセンサーが感知し、警報音が鳴り出すことがあります。
 - ・ 違う暗証番号を入力した場合は動作せず待機状態に戻ります。3回以上間違えて入力すると約20分間イージードアロックシステムは使用できません。(但し、入力動作と同じ動きはします。)
 - ・ 間違えて入力した場合は待機状態までしばらく待ってからやり直してください。

予約モード(マニュアルミッション車のみ)

- ・ マニュアルミッション車に取り付けした場合、リモートエンジンスタートの実行をする為の条件が必要になります。
- ・ 予約モードの目的は事故防止の為に下記設定方法を行うことによりギアをニュートラルの位置にすることです。

-
- ・ オートマ車では使用できません。
 - ・ 初期設定の自動予約モードと設定変更の手動予約モードがあります。
 - ・ 予約モードを実行する為の重要項目
 - 1) ギアをニュートラルの位置にします。
 - 2) 窓は全て閉めてください。
 - 3) 車両に人がいる場合は予約モードの実行をしないで下さい。

・ 自動予約設定方法(基本設定)

- 1) 走行後ギアをニュートラルにします。
↓
- 2) サイドブレーキを引きます。
↓
- 3) フットブレーキから足を離します。
↓
- 4) キーを OFF の位置にします。(引き続きエンジンが掛かったままになります。)
↓
- 5) ドアを開けて車から降ります。(サイドブレーキを引いてから 2 分以内に降りてください。)
↓
- 6) ドアを閉めるとエンジンが停止します。

- ・ 予約モード設定後、リモコンの操作をすると予約始動状態()の表示がされます。
表示されている時だけリモートエンジンスタートが可能になります。
- ・ 予約モード設定後にドア、トランク、ボンネットを開けると予約モード解除になります。解除後はリモートエンジンスタートをしてもエラー音となりエンジンスタートできません。もう一度予約モード設定をしてください。
- ・ キーを OFF にした際エンジンが停止する場合は次の理由が考えられます。
 - 1) フットブレーキを踏みながらキーを OFF にした。
 - 2) サイドブレーキを引かずにキーを OFF にした。
 - 3) ギアがニュートラル以外の位置にある。(この場合はクラッチペダルから足を離した瞬間に車が動きエンジンが停止しますのでご注意ください。)
- ・ 予約モードを実行しない又は取り消す場合は次の操作をしてください。
 - ① 予約モード設定前
 - 1) フットブレーキを踏みながらキーを OFF にする。
 - 2) サイドブレーキを引かずにキーを OFF にする。
 - ② 予約モード設定後
 - 1) ドア又はトランクを開ける。
 - 2) バレットモードに入れる。
- ・ 手動予約モード
最初の動作手順は自動予約モードと同じですがキーを OFF にする前にリモコンの「 II 」ボタンを長く1回押します。チャープ音が1回鳴れば完了です。

アフターサービスについて

- 本説明書に付属している保証書に必ず販売店名、お買い上げ日等の記入がされていることをご確認ください。記入が無い場合はアフターサービス及び無償修理が受けられません。
- 本説明書及び保証書は大切に保管して下さい。保証書は再発行できません。
- 本製品に関するお問い合わせや故障の際にはお買い上げの販売店にご相談下さい。
- 本説明書に従ったお取り扱いにより、本製品が万一故障した際はお買い上げ日より 1 年間、保証内容に基づいて無償修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については有料とさせていただきます。
- 本製品は予告無しに生産終了になる場合がございます。補修部品については生産終了後 2 年を目安に当社にて保有しております。又、期間後であっても修理可能な場合もございますのでお問い合わせ下さい。

サービス窓口（製品のお問い合わせ）